

Network

特別講演「緩和ケア病棟の機能と役割について」

開催日：2014年10月8日 講師：広島県緩和ケア支援センター長 本家 好文 先生

広島共立病院 院長 村田 裕彦

広島共立病院は、9月1日より新病院で医療活動を開始致しました。新しい病院では、これまでの急性期と回復期の医療に加えて「がんの緩和ケア」に取り組むことを決め準備を行って参りました。9月に一ヶ月の実績をつくり、10月から「緩和ケア病棟」が稼働しました。安佐地域に初めてとなる「緩和ケア病棟」の誕生です。国民の3分の1ががんで亡くなり、そのほとんどが病院で最期を迎えています。「緩和ケア病棟」が果たす役割や求められる機能とは。長年、広島県で緩和ケアの普及や教育について中心となって担ってこられた広島県緩和ケア支援センター長・本家好文医師を講師に、特別講演会を開催しました。



冒頭、がん医療に関わる医療情勢について共有。がんによる死亡者が年々増加するなかで人生の最期をどこで迎えるのか、迫りくる超高齢化社会とともに大きな課題となっていること、その受け皿となる医療提供体制も、広島県内で緩和ケア病棟を有する医療機関は10施設でベッド数は154床に留まっている現状について学びました。

緩和ケアについて、緩和ケアの概念・ケアの目的・患者や家族の思いを尊重することの大切さ・緩和ケア病棟が地域で果たす役割、の4つの角度から解説して頂きました。緩和ケアは、がんと診断された時から開始され、“その人らしく生き抜いていく”ためのケアであること、ケアの目的も生を取り戻すことではなく、残された時間を病気とともに生きていくこと、その人にとって良い時間を過ごしてもらうことが大切であり、様々な痛みやつらさに寄り添っていくことが最も重要なことと話されました。

死を受入れて最期を迎える患者や家族にとって、その時間はかけがえのないものです。「信頼できる医師や看護師のなかで穏やかな気持ちで最期を迎えたい」「身体に苦痛がなく話を聞いてもらいたい」「残された時間を知りたい」「仕事や家事の

こと、会いたい人に会うことを大事にしたい」。患者や家族が緩和ケアに期待すること、求めていることをいかに提供するケアに反映させるのか、その大切さについて話されました。そして最後に、緩和ケア病棟について「患者や家族に療養の場を提供し、看取りを行うことが、一般病棟と最も異なる点である」と強調され、病棟での専門的なケアの提供はもちろんのこと、地域のなかで相談・連携機能を強めて在宅でも安心して過ごせる関わりが重要だと結ばれました。

参加者からは、「がん死亡者のどの程度を緩和ケア病棟で関与することが理想なのか」「緩和ケア病棟での長期入院患者への対応について」「病棟のケアの実際に見合う医療提供体制について」などの質問が出され丁寧に答えて頂きました。豊富な経験と様々な資料に基づいた講演で有意義な時間となりました。

本家先生の講演が活かされるような緩和ケア病棟を運営し、安佐地域の緩和ケアの普及に貢献できるよう努力していきたいと思えます。



外科

外科部長 大田垣 純 医師

広島共立病院では、4人の外科医で診療に対応しています。従来からいる高永甲副院長、迫川医師とわたくし大田垣に、4月から新たに信籐医師が加わりました。信籐医師は安佐南区の出身で、平成19年に広島大学を卒業し、安佐市民病院で初期研修を行い、外科医として経験を積むため、関西の手術症例の多い病院で後期研修を受け、島根県立中央病院を経て、当院に赴任されました。まだ若い外科医ですが、経験も知識も豊富で、非常に頼りになるスタッフとして活躍してもらっています。

当科では主に消化器、呼吸器、乳腺、甲状腺、ヘルニア、肛門などの疾患に対し治療を行っています。当院独自の特殊な治療というものはありませんが、各学会のガイドラインに基づいた標準的な、現在日本で最も妥当とされている治療法を行っています。消化器や乳腺では、悪性疾患を扱うことが多く、それぞれの患者さんの癌の状態に応じて、縮小手術、標準的手術、拡大手術などを行っており、さらに、必要に応じて術前、術後化学療法なども行っています。また、消化管穿孔やイレウスなどの緊急手術にも対応しています。

当院での過去5年間の手術実績は、全手術例が平均で380例、そのうち全身麻酔手術が216.4例で、緊急手術は44.8例でした。悪性腫瘍の手術は、胃癌は16例、直腸癌を含む大腸癌は41.4例、肝癌（転移性を含む）4例、膵癌2例でした。その他胆



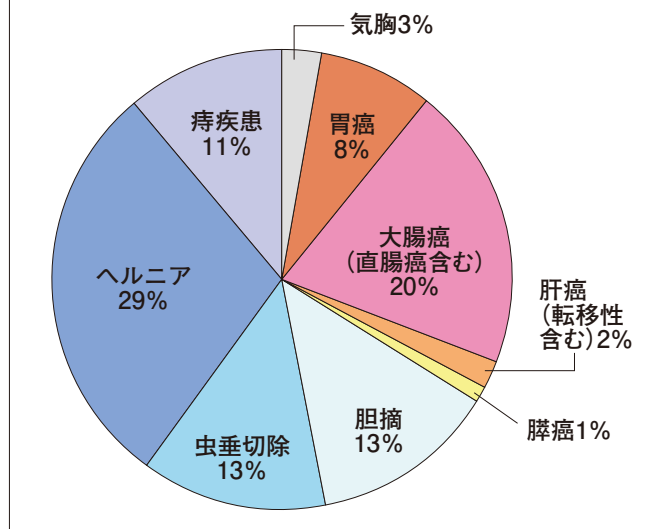
摘は26.4例、虫垂切除25.6例、ヘルニア58.2例、痔疾患22.4例、気胸5.4例でした。

近年、鏡視下手術も積極的に行っており、新病院建設の際に、各手術室に内視鏡手術に適した吊り下げ式モニターを設置し、新たな内視鏡システムも導入しました。現在、大腸癌、胆嚢炎や胆嚢結石、急性虫垂炎、気胸に対してはほぼ全例に鏡視下手術を行っています。また、胃癌に対しては、術前診断でStage Iの症例に対し、腹腔鏡手術を行っています。

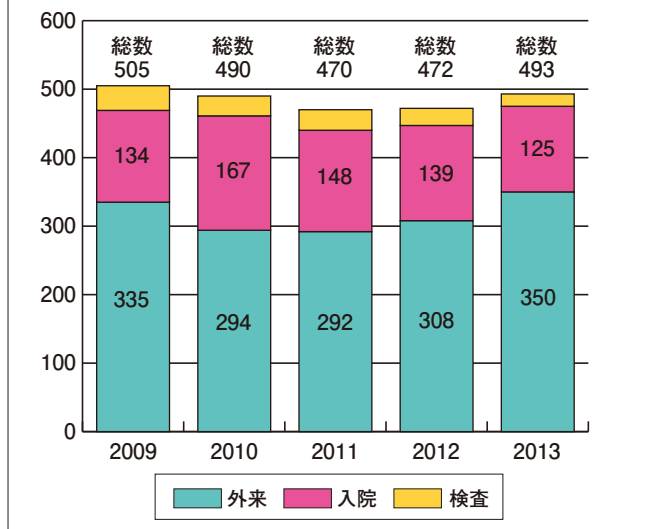
9月からの新病院での診療を開始し、個室を多くし、すべての患者さんの使用する場所は広く快適になりました。

治療に関するご相談がありましたら、地域連携室までご連絡していただければ、早急に対応させていただきます。

手術件数の平均(2009年度～2013年度)



外科の紹介件数の推移



第27回 安川河畔カンファレンス

27th YRC (Yasu Riverside Conference)

2014年9月10日に開催した
27th YRCのダイジェストをお届けします。

座長 市川 誠医師

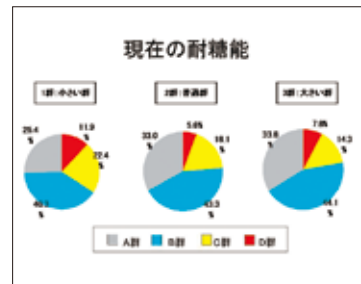
出生時の低体重はその後の耐糖能・肥満に影響するか

広島共立病院 産婦人科 医長 三田尾 賢 医師



2012年2月から2014年6月まで当院成人病検診にて受診、婦人科癌検診も実施された1319例を対象とした。1群：出生時体重が2500g以下又は小さいと聞いていた群(134例)、2群：出生時体重が2501g以上3800g未満又は普通と聞いていた群(1108例)、3群：出生時体重が3800g以上又は大きいと聞いていた群(77例)に分けた。現在の耐糖能異常、メタボリック症候群、現在のBMIを検討した。結果は1群、2群、3群で空腹時血糖126mg/dl以上 and/or HbA1c6.5%以上の糖尿病型の割合は11.9%、5.6%、7.8%、メタボリック症候群の割合は3.5%、2.7%、3.9%、現在のBMIで肥満の割合は18.6%、15.9%、19.5%であった。

考察として、低出生体重児は、成人での耐糖能異常・肥満の一因となることが推測された。

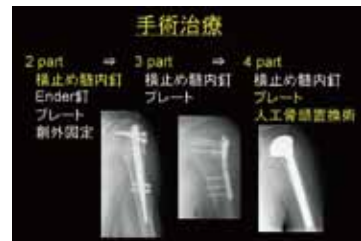


上腕骨近位端骨折の手術治療

広島共立病院 整形外科 病棟医長 森 雅典 医師



当科で手術治療を行った上腕骨近位端骨折例につき検討した。対象症例は3ヶ月以上follow up可能であった17例、手術平均年齢は68.2歳。最終follow up時疼痛残存の有無、自動拳上可動域と手術時年齢、骨折型、術式との関連を調査した。Neer分類は2part骨折6例、3part骨折4例、4part骨折7例で、2part骨折には全例髓内釘、4part骨折



に対してはプレート固定を選択する事が多かった。疼痛残存例は17例中5例、4part骨折に多い傾向があった。自動拳上は平均110°、骨折型による差はなかったが、髓内釘固定の方が良好であった。

PTEGの有用性

広島共立病院 内科 栄養サポート医長 ウォントー・ユン 医師



PTEG (ピーテグ) はPercutaneous TransEsophageal Gastro tubing (経皮経食道胃管挿入術) の略で、胃瘻を始めとする消化管瘻の一つです。1994年、東京女子医科大学の大石先生により考案された手技で胃瘻造設が困難な症例に適応されております。長期の栄養管理だけではなく、減圧目的で緩和ケア領域においても有用性が示されております。チューブ管理も胃瘻と比較して難しくありません。当院でも



でも実地可能で、胃切除後などで経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)が困難のため、長期の経腸栄養を諦めずPTEGという選択肢を念頭において頂きたいと思えます。

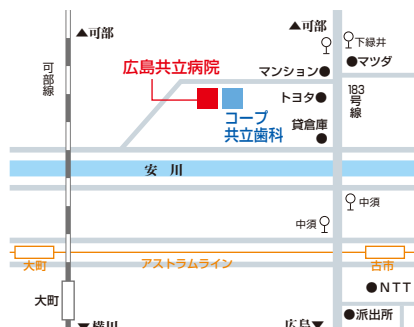
	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 予約制	①青木	友田 ①青木	山田 ①青木	三田尾 青木	寺谷 ①青木	1.3.5週 三田尾 ①青木	
		午 後 予約制		2時～5時 友田	2時～5時 友田	①青木	2時～5時 友田		
禁煙支援外来	午後(担当医 青木)	再診のみ 予約制	2時～外科外来						
被爆者外来				2時～5時 青木					
内科 <small>(当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)</small>	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	寺谷・山田	寺谷・山田 中村	山肩・ウオン	寺谷・中村	三宅・山田	1.3.5週 三田尾 三宅・山田 鷹屋	
		循環器内科 予約制	鷹屋		村田・鷹屋		村田	1.3.5週 村田	
		呼吸器内科 予約制		木山					
		消化器内科 予約制	三田尾	西原	三田尾	西原・加太		1.3.5週 ウオン	
	午後5時～6時30分 (定期通院されている) 予約の方のみ	糖尿病内科 予約制	森下		森下		森下	1.3.5週 森下	
		呼吸器内科 予約制				木山			
		循環器内科 予約制				鷹屋			
		消化器内科 予約制				西原			
糖尿病内科 予約制					森下				
脳神経内科	午前9時～11時30分	予約制	穴戸						
緩和ケア科	午前9時～11時30分	予約制			本家				
	午後1時30分～4時30分	予約制				加太			
精神科	午前9時～11時30分	予約制		高石					
リハビリテーション科	午前9時～9時30分	理学・作業・言語・ 物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○	
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○	午後休診	
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	予約可	大田垣 信藤	高永甲 迫川	高永甲	高永甲 大田垣	迫川 信藤	1週 高永甲・信藤 3週 大田垣・迫川 高永甲 5週 交替	
	午後3時～4時30分						高永甲	午後休診	
乳腺外科	午後2時～4時30分	予約可					舛本		
心臓血管外科	午後2時～4時30分	予約可				2.4週 片山		1.3.5週 内田	
脳外科	午後2時～4時30分	予約制					広島大学		
整形外科	午前9時～11時30分	予約可	市川 中林	田中 森	森 村上	市川 田中	田中 中林	1週 田中・中林 3週 市川・森 5週 交 替	
	午後4時～6時30分			1.3.5週 市川 2週 森・4週 田中 中林		森 古田		午後休診	
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般	☐東	☐森下	☐東・友田	☐森下	☐東・友田	☐1.5週 東 ☐3週 森下	
	午後2時～3時	☑アレルギー 予約制	☑森下	☑2時～6時 東	☐2時～4時30分 1.3.5週 森下 2.4週 東	☑東	☑森下	☑12時～2時45分 1.3.5週 森下 ☑2時～2時45分 2.4週 東	
	午後3時～4時30分	☑予防接種 予約制	☐森下	☐3時～4時30分 森下				午後休診	
	午後5時～6時	☑乳児健診 予約制		☑5時～6時					
	午後0時30分～5時	☑カウンセリング 予約制	芳西				芳西		
眼科	午前9時～11時30分			金本		高本			
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)は午前9時30分～	広島大学	広島大学	山崎	広島大学	広島大学	1.3.5週 広島大学	
	午後2時～4時30分	予約可		広島大学	山崎			午後休診	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋	
	午後3時～4時30分		大橋			大橋	大橋	午後休診	
皮膚科	午前9時～11時30分	予約可	森田						
	午後2時～4時30分	予約可			松尾		小林		
産婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾	
	午後2時～4時30分	子宮がん検診 予約制	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾		

**地域連携室
だより**

このコーナーでは、地域連携室から折々のお知らせや統計などを掲載していきます。(2014年度上半期統計) ()内は昨年件数
 (種別)外来1,491件(1,213件)、入院816件(743件)、検査839件(855件)(科別)内科2,027件(1,688件)、外科358件(291件)、整形外科798件(610件)、小児科107件(94件)、耳鼻咽喉科85件(22件) 新病院になり、約3ヶ月が経ちました。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

**広島共立病院
オープンカンファレンス**

- とき：2014年12月10日(水)
- ところ：広島共立病院 5階
セミナールーム
- 内容：
第28回安川河畔カンファレンス



**広島医療生活協同組合
広島共立病院**

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
TEL.082-879-1111(代)

URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp